

みやこ

地域と歩むコミュニケーション紙



Vol. 22 2021 秋号

宮古市地域づくり協議会

地域づくり通信

宮古地域

令和3年3月20日
津軽石駅にぎわい事業



三本木智子さんのミニライブ



津軽石さんさ踊りの披露



駅のホームに吊るされた新巻鮭のぬいぐるみ



イベントが行われた津軽石駅

主な内容

- 新規事業にインタビュー
- 令和4年度地域創造基金事業募集
- 宮古市地域イベントカレンダー

みんなの力で地域を創る

令和4年度 地域創造基金事業募集!!



「宮古市地域創造基金事業費補助金」は、地域における住民の連帯強化及び地域の振興を図り、市民の一体感の醸成に資する事業に対し、その事業経費を助成する制度です。

◆対象となる事業 各地域自治区内における次のような事業に充当します。
※過去の事業内容についてはホームページをご覧ください。

1.各地域自治区の住民の連携強化に資すると認められる事業

- ①地域の自主的な活動
- ②地域のイベント
- ③自治会(町内会)等の組織づくり及び活動支援
- ④自主防災組織づくり及び活動支援
- ⑤その他地域づくり協議会が必要と認める事業

2.各地域自治区の地域の振興に資すると認められる事業

- ①地域自治区の振興に関するイベント
- ②地域文化の伝承等
- ③地域づくり団体等の育成支援
- ④その他地域づくり協議会が必要と認める事業

◆審査方法 ●地域活動枠 所管の地域づくり協議会による審査となります。申請額50万円以下の事業を対象とします。1年度につき1地域の助成額の合計が150万円以内での助成となります。
●チャレンジ枠 各地域づくり協議会の代表者による合同審査となります。申請額50万円を超える事業を対象とします。1事業の申請額の上限は150万円です。

◆助成額 対象となる事業費の10分の10を補助します。助成額は150万円を上限とします。
※地域づくり協議会による採択の可否及び査定審査があります。
※次の経費は対象外です。詳しくは手引きをご覧ください。
◆参加賞、副賞、記念品等の購入経費。人件費。宗教、政治活動に関わる経費など。

◆応募資格 市内に所在する団体(自治会、実行委員会など)

◆応募期限 応募の受付は、下記のとおりです。各地域自治区事務所に備え付けの申請書に所要事項を記載し、持参または郵送にて申し込んでください。また、事業内容などについての相談にも応じます。(※申請書は市のホームページからダウンロードできます。)

応募期限	事業実施時期
令和3年10月6日(水)	令和4年4月1日～令和5年3月20日頃

※応募状況によっては、年度途中で2次募集します。

宮古ホームページ
QRコード



◆申込・問合せ先

○宮古地域自治区
〒027-8501 宮古市宮町一丁目1番30号
宮古市役所企画部企画課地域創生交流推進室
TEL 65-7056 FAX 63-9114

○田老地域自治区
〒027-0307 宮古市田老一丁目3番4号
田老総合事務所地域振興係
TEL 87-2111 FAX 87-3667

○新里地域自治区
〒028-2101 宮古市茂市第2地割112番地1
新里総合事務所地域振興係
TEL 72-2111 FAX 72-2116

○川井地域自治区
〒028-2302 宮古市川井第2地割186番地1
川井総合事務所地域振興係
TEL 76-2114 FAX 76-2042

みんなの力で地域を創る

新規事業にインタビュー



地域創造基金は地域住民の連帯強化や地域振興のための事業に活用されています。今年度の新規事業にインタビューしました。



津軽石駅にぎわい事業

宮古地域

津軽石駅にぎわいクラブ

Q. この事業を始めようと思ったきっかけは何ですか?
A. 津軽石駅は震災時津波による被害を受けましたが、平成31年3月23日に復旧しました。復旧後は無人駅となつてしまいましたが、せっかく復旧した駅でしたから、もっと有効活用できないかと考えたことが事業に取り組みきっかけです。

Q. 事業に参加しているのはどのような方々ですか?
A. 元々、布で作った新巻鮭を津軽石駅に展示するという活動を行っていた地域の有志の方々です。事業を進めるうちに、私たちの試みに賛同して事業に加わってくれる地域住民の方もいます。

Q. 現在の事業の進捗状況はどのような状況ですか?
A. 津軽石駅前でのイベント開催や駅舎を利用しての作品展示などです。11月7日には鮭の日にぎわいまつり、令和4年3月20日には三鉄再開通記念イベントをそれぞれ開催する予定です。三鉄再開通記念イベントでは、今年3月同様、津軽石さんさ踊りの披露を計画しています。

Q. 事業を続けていくために必要なことは何ですか?
A. 事業に賛同しイベントの開催を心待ちにしてくれる方々です。こうした方々の存在は私たちのモチベーションにもなります。

自主防災組織づくり

川井地域

中川井防災会



Q. この事業を始めようと思ったきっかけは何ですか?
A. 住民支え合いマップづくりから独居高齢者や高齢者世帯が多いことを実感し、平成28年の台風10号の避難時の様子を振り返り課題を多く発見できたことが最初のきっかけです。その課題に対して「自分たちでできることはないか。」と「防災組織を考える会」を立ち上げ話し合いを重ね防災会の設立となりました。

Q. 事業に参加しているのはどのような方々ですか?
A. 中川井地区の住民の多数が会員になり、地区内にある福祉事業所等は事業所会員として一緒に参加しています。その中で役割分担を行い、コロナ禍の現在は全員で集まることができないため役員が主体となって準備をしています。

Q. どのようなことをするのですか?
A. 地区住民の「安全で確実」な避難の実施と防災意識の向上を目的とし、マップの見直しを定期的に行い要援護者の情報を共有、避難誘導をスムーズにできるように高齢者が避難しても困らないような工夫や声掛けの体制を作っています。

Q. 現在の事業の進捗状況はどのような状況ですか?
A. 避難所に段ボールベッドの設置や誘導用トランシーバー配置を行い組み立て訓練、通信訓練を行っています。

Q. 事業を続けていくために必要なことは何ですか?
A. 緊急時には避難を促す声掛けを行うため、近所づきあいを基とした支え合いを日々の暮らしの中で作り上げていくことが必要です。

宮古市地域イベントカレンダー 令和3年度10月以降の事業紹介



令和3年度10月以降に予定されている地域創造基金事業を活用したイベントや行事などを紹介します。
 ※感染症拡大防止や天候などの事情により、事業の中止や日程・場所などが変更になる場合があります。

日 程	イベント名(事業名)	開催場所	内 容	主 催	地域
11 7日(日)	鮭の日にぎわいまつり	津軽石駅	津軽石駅を活用したイベントや 絵画・写真展などの開催	津軽石駅にぎわい クラブ	宮古
11 未 定	江繫地区収穫感謝祭	旧江繫小学校	地域の郷土芸能発表、写真・絵画 コンテスト開催	江繫地域づくり 委員会	川井
11 下 旬	復興 冬のイルミネーション	うみどり公園前 歩道橋	イルミネーションの設置 ※令和4年3月上旬ごろまで 実施予定	宮古商工会議所 青年部	宮古
12 5日(日)	津軽石郷土芸能 保存育成事業	津軽石公民館	郷土芸能を学び、郷土芸能祭で の披露や郷土芸能の伝承	津軽石郷土芸能団体 協議会	宮古
3 20日(日)	三鉄再開通記念イベント	津軽石駅	津軽石駅を活用したイベントや 絵画・写真展などの開催	津軽石駅にぎわい クラブ	宮古
3 26日(土)	第2弾 第56回「音楽の夕べ」	陸中ビル3階 大ホール	市民参加の合奏団とプロとの共演 による音楽会の開催	宮古市で交響曲を 演奏する会	宮古
3 27日(日)	東京カワバグス クインテットコンサート	漆工芸館1階 展示室	世界でも珍しい漆塗りのピアノ・ ヴァイオリン等を使用したプロの 奏者によるコンサート	宮古市で交響曲を 演奏する会	宮古
通 年	ウェルカムフラワーが 迎える街並み創出事業	宮古駅ホーム、宮 古駅前広場、商店 街、浄土ヶ浜など	ウェルカムフラワーの飾りつけ ※～11月まで実施予定	昭和通りのおかみ さんもてなしたい	宮古
通 年	田老地区復興まちづくり 協議会活動推進事業	田老公民館など	地域の課題解決と安全・安心で 豊かなまちづくりのため意見収 集及び検討を行う。 ・情報発信「田老復興まちづくり ニュース」発行 ・防災マップの作成・配布	宮古市田老地区復興 まちづくり協議会	田老
通 年	新里地区生涯スポーツ 推進事業	新里トレーニング センター	各種スポーツ大会等を開催し、 生涯スポーツを推進 ・ビーチボールバレー大会 ・室内グラウンド・ゴルフ大会	新里地区 生涯スポーツ推進 協議会	新里
通 年	自主防災組織づくり	川井生涯学習セン ターほか	災害時の避難に対する啓蒙活動 防犯マップの見直し 「安全で確実な避難」の周知 避難せず自宅に残った人への対応 検討	中川井防災会	川井
通 年	小国の宝復興事業	小国地域振興セン ターほか	小国の宝活用ワークショップ 環境整備活動 案内板等の整備 情報発信「小国の紹介冊子」発行	小国地区地域づくり 委員会	川井

発行/宮古・田老・新里・川井地域づくり協議会 〒027-8501 岩手県宮古市宮町二丁目1番30号 宮古市役所企画部企画課内 ◆編集/地域づくり協議会広報編集委員会 ◆発行日/令和3年9月15日